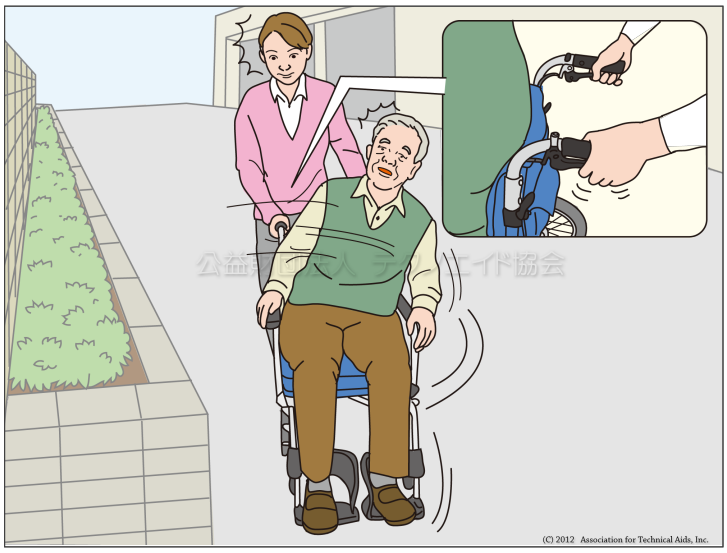
Case：146

ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる

場面の説明

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	坂道
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

多くの車いすは左右別々のブレーキを備えており、まっすぐに止まるには左右を均等に握ることが基本です。しかし、ブレーキの調整がきちんとされていない場合は、この事例のようにブレーキ操作が進行方向を乱してしまうことがあります。ブレーキはタイヤの空気圧も影響し、日ごろのメンテナンスが重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：左右違う力でブレーキをかけた
人：不具合に気づいていたがブレーキ調整ができなかった
環境：傾斜がついている場所だった
管理：定期メンテナンスをしていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：146

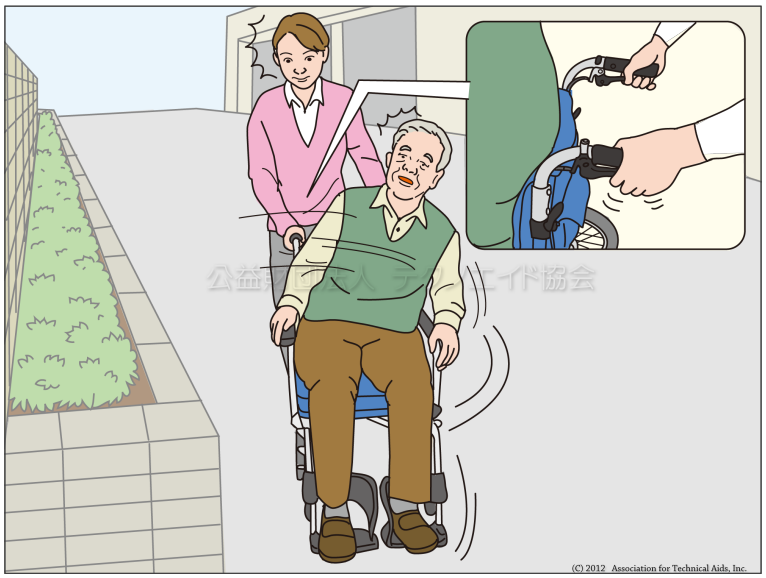
ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.